

2011年度

科目名	基礎ゼミⅡ			
担当教員	樋口 裕子			
配当	日文2		コード	34012
開期	後期	講時	水曜日4限	単位数 2
授業テーマ	日常的な場面での日本人の言語行動を考えます。			
目的と概要	この授業の目的は以下の3点です。 1. 日本語教科書の会話教材を分析することによって日常的な場面で日本人が、あるいは、自分自身がどのような言葉を使い行動しているかを考える。 2. 外国人留学生在が大学等で遭遇する場面を考え、会話教材の作成に繋がるモデル会話を考える。 3. 発表あるいは質問の仕方について基本的な力を身に付ける。			
成績評価法	授業時の発言などの平常点(30%)、発表(35%)、レポート(35%)により評価します。			
テキスト	授業時にプリントを配布します。			
参考書	必要に応じて授業時に指示します。			
履修に当たっての注意・助言/準備学習	講義内容に対して自分なりの意見を持てるように積極的に授業に参加すること。			
講義計画				
第1回	授業の進め方について			
第2回	談話分析について（1）			
第3回	談話分析について（2）			
第4回	談話分析について（3）			
第5回	日本語の教科書について			
第6回	発表に向けて（1）―仮説を作る―			
第7回	発表に向けて（2）―データを収集する―			
第8回	発表に向けて（3）―文字化と分析の方法を学ぶ―			
第9回	発表に向けて（4）―発表内容を練る―			
第10回	教科書のモデル会話を分析する（1）			
第11回	教科書のモデル会話を分析する（2）			
第12回	教科書のモデル会話を分析する（3）			
第13回	教科書のモデル会話を分析する（4）			
第14回	教科書のモデル会話を分析する（5）			
第15回	まとめ			